

第2回育成事業

「夏休み！木工教室」

7月30日、「夏休み！木工教室」を町内の小中学生30名と保護者16名の参加により、四万十町森林組合大正集成材工場で行いました。

最初はまっすぐに釘を打つのも難しかった子どもたちでしたが、集成材工場職員の指導を受け一生懸命取り組み、ひとつひとつ丁寧にテーブルやイスを仕上げました。

参加した子どもたちは、自分の手で作った四万十ヒノキの良い香りがするテーブルやイスを前に、とても嬉しそうなお表情を見せてくれました。



▲四万十町森林組合大正集成材工場にて全員で記念撮影



▲マイテーブルのでき上がり



▲立派なイスができました

平成29年度 第2回四万十うまいもん体験団が開催されました

7月30日、JA四万十主催、町共催の農業体験イベントが行われました。町内外から45名の方が参加され、5月に植えたサツマイモや生姜、仁井田米の生育状況を確認し、ブルーベリー農園では収穫体験を行いました。

昼食は三堰キャンプ場にて流しそうめんとバーベキューを行い、笑い声があふれる楽しい昼食となりました。

今回は10月にサツマイモ・生姜・仁井田米の収穫や豆腐作り体験を行う予定です。



平成29年度 防災講演会

7月30日、四万十町農村環境改善センターにおいて、高知地方気象台長の出宮 稔氏、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任教授の天野 和彦氏をお招きし、平成29年度防災講演会を開催しました。

出宮気象台長からは、大雨・暴風時に気象庁が発表する情報をもとに、いつ、どのように避難行動をとるべきか説明していただきました。

また、天野特任教授からは大規模災害発生時に余儀なくされる避難所運営における工夫や、東日本大震災発生後の福島県での教訓をもとに、孤独死を防ぐための取り組み、日頃のコミュニティ形成の重要性についてお話しいただきました。今回の講演会が今後の防災活動の参考となれば幸いです。



イベント活動備品を整備

四万十町区長連絡会では、宝くじ助成金を受けてイベント用テント17張りとベースプレート(テント用の重り)68個を整備しました。

この事業は、(財)自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として地域の自治活動や文化振興を盛り上げていくことを目的に助成を行っているものです。

今後町内のコミュニティ活動などにご利用いただけますので、ご希望される方は、にぎわい創出課(22-3281)までお問合せください。



平成29年度

四万十町窪川 B&G 海洋センターカヌー体験教室&BBQ 体験会

7月21日と26日に、四万十町窪川B&G海洋センター主催で、カヌー体験教室とBBQ体験会を開催しました。21日には同センタープールで基本練習を実施。去年参加してくれた子どもが中心でしたが、1年ぶりのプランクを感じさせないほどのパドルさばきをみせてくれました。また、最後にはB&G財団が推奨する水辺の安全教室の一環として「水中かるた」も実施しました。もぐったり、水の上を飛び跳ねたりと、普段と違ったかるたで楽しく学びました。



▲乗艇についてのレクチャー



▲フォワードストローク(前進)



▲水中かるた(B&G財団推奨)



▲参加者(四万十町内の小学生) プール8名 川9名

26日には場所を「四万十川」に移し、四万十源流大橋(米奥地区)から三堰キャンプ場(七里地区)まで川下り。水量が多かったものの参加者全員が無事ゴール。「お腹空いたに」と言いながらも、B&G財団が推奨するクリーンフェスタ(川辺の清掃事業)に協力してくれました。最後にお待ちかねの「BBQ体験会」で満腹、満足でした。なかでも、「飯ごう炊飯で炊いたお米ってめっちゃ美味しい」とほほ笑んで「焼肉最高!」と夏休みのひと時を楽しく過ごしました。



▲三堰キャンプ場でBBQ体験会



▲ライフジャケットを着用して安全確認